

ときわの島 いぜな



伊是名村

議会だより

No.
190

発行 2026年6月

令和8年第1回定例会議決結果一覧

議会の動き

一般質問ダイジェスト

北部地域の道路網の整備促進並びに離島

架橋の早期実現に向けた決起大会

キラリ★いぜなっ子／編集後記

異動のあいさつ

2～4

5～9

10



グラジオラス

【花言葉】「勝利」「たゆまぬ努力」「堅固」

第9回 伊是名村モズク拠点産地 認定記念グラウンドゴルフ大会



議会チームから
2名がホールインワン
しました！

令和8年 第1回伊是名村議会定例会 結果一覧

令和8年第1回伊是名村議会定例会は、3月10日（火）～13日（金）までの4日間で開催された。
本定例会に提案された議案は36件、うち同意4件です。一般質問には5名の議員が登壇し村政について質問した。結果は次の通りです。

議案番号	件 名	議案等の内容	審議結果
議案第3号	令和7年度伊是名村一般会計補正予算（第6号）	176,723千円を減額し、総額を歳入歳出それぞれ3,823,957千円とする。	原案可決
議案第4号	令和7年度伊是名村国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	歳入歳出予算の総額の変更はないものとし、歳出科目の金額の組替えのみとする。	原案可決
議案第5号	令和7年度伊是名村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	800千円を減額し、総額を歳入歳出それぞれ14,430千円とする。	原案可決
議案第6号	令和7年度伊是名村港湾整備事業特別会計補正予算（第4号）	歳入歳出予算の総額の変更はないものとし、歳出科目の金額の組替えのみとする。	原案可決
議案第7号	令和7年度伊是名村船舶運航事業特別会計補正予算（第4号）	6,058千円を減額し、総額を歳入歳出それぞれ525,135千円とする。	原案可決
議案第8号	令和7年度伊是名村育英事業特別会計補正予算（第1号）	2,692千円を減額し、総額を歳入歳出それぞれ6,175千円とする。	原案可決
議案第9号	令和7年度伊是名村簡易水道事業会計補正予算（第4号）	（繰越明許費） 資本的支出（補助事業分）118,064千円 資本的支出（単独事業分）25,100千円	原案可決
議案第10号	令和7年度伊是名村農業集落排水事業会計補正予算（第3号）	（収益的収入及び支出） 収益的収入2,230千円追加し、 合計71,311千円とする。 収益的支出2,914千円減額し、合計69,679千円とする。 （資本的収入及び支出） 資本的収入10,000千円追加し、合計84,900千円とする。 資本的支出10,000千円追加し、合計91,160千円とする。	原案可決
議案第11号	令和8年度伊是名村一般会計予算	令和8年度予算総額 3,864,169千円	原案可決
議案第12号	令和8年度 伊是名村国民健康保険特別会計予算	令和8年度予算総額 243,990千円	原案可決
議案第13号	令和8年度 伊是名村後期高齢者医療特別会計予算	令和8年度予算総額 15,980千円	原案可決
議案第14号	令和8年度 伊是名村港湾整備事業特別会計予算	令和8年度予算総額 10,090千円	原案可決
議案第15号	令和8年度 伊是名村船舶運航事業特別会計予算	令和8年度予算総額 502,760千円	原案可決
議案第16号	令和8年度 伊是名村育英事業特別会計予算	令和8年度予算総額 9,185千円	原案可決
議案第17号	令和8年度 伊是名村簡易水道事業会計予算	（収益的収入及び支出） 簡易水道事業収益148,228千円 簡易水道事業費用92,156千円 （資本的収入及び支出） 資本的収入123,901千円 資本的支出189,383千円	原案可決

議案第18号	令和8年度 伊是名村農業集落排水事業会計予算	(収益的収入及び支出) 下水道事業収益 73,098 千円 下水道事業費用 72,862 千円 (資本的収入及び支出) 資本的収入 73,140 千円 資本的支出 79,973 千円	原案可決
議案第19号	工事請負契約の変更について (定住促進住宅(諸見地区)1号棟建設工事)	工事請負契約金額の変更 元契約に対する変更増額: 7,924,620 円 変更契約金額: 80,476,000 円 (株)東江建設	原案可決
議案第20号	指定管理者の指定について	定住促進住宅伊是名1号棟の管理運営を行わせる指定管理者の指定について、議会の議決を必要とするため	原案可決
議案第21号	伊是名辺地に係る総合整備計画の変更について	伊是名辺地総合整備計画において整備しようとする公共施設に係る事業費の額、辺地対策事業債の予定額変更の追加をするため	原案可決
議案第22号	伊是名村過疎地域持続的発展計画の変更について	伊是名村過疎地域持続的発展計画において、過疎対策に必要となる事業費の追加変更をするため	原案可決
議案第23号	伊是名村過疎地域持続的発展計画(令和8年度～令和12年度)の策定について	伊是名村過疎地域持続的発展計画の策定に伴う沖縄県知事との協議を終えたため	原案可決
議案第24号	沖縄県消防通信指令施設運営協議会規約の変更について	沖縄県消防通信指令施設運営協議会の事務所の所在地を変更することに伴い、議会の議決を必要とするため	原案可決
議案第25号	伊是名村犯罪被害者等支援条例	伊是名村における犯罪被害者等の支援に関する基本理念等を定める必要があるため	原案可決
議案第26号	伊是名村火災予防条例及び伊是名村火入れに関する条例の一部を改正する条例	林野火災の予防の実効性を高めることを目的に林野火災注意報及び林野火災警報の的確な発令について、消防庁の定める火災予防条例(例)の一部が改正されたため	原案可決
議案第27号	伊是名村定住促進住宅条例の一部を改正する条例	定住促進住宅伊是名1号棟を伊是名村定住促進住宅条例に施設の名称及び位置を定める必要があるため	原案可決
議案第28号	伊是名村乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準その他の認可の基準を定めるため、伊是名村乳児等通園支援事業の設備、運営等の基準に関する条例を制定する必要があるため	原案可決
議案第29号	伊是名村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	児童福祉法等の一部を改正する法律の規定に基づき、保育所等職員による虐待に関する通報義務の創設及び保育所等における満3歳児以上の児童に係る保育士・保育従事者の配置基準(最低基準)を条例で定める必要があるため	原案可決
議案第30号	伊是名村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	子ども・子育て支援法第19条の改正に伴い、伊是名村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例を改正する必要があるため	原案可決

議案第31号	伊是名村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部改正に伴い、条例の一部を改正する必要があるため	原案可決
議案第32号	伊是名村個人番号の利用及び特定個人情報情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の規定に基づき、医療費助成事務における特定個人情報情報の追加及びシステム標準化に伴う「住登外者宛名番号管理機能」の導入に際し、当該事務をマイナンバーの独自利用事務として定める必要があるため	原案可決
議案第33号	伊是名村印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	地方公共団体情報システムの標準化に伴い、印鑑登録の運用を国の標準仕様書に適合させるため条例の一部を改正する必要があるため	原案可決
報告第1号	専決処分の報告について (工事請負契約の変更について)	契約の目的：伊是名東部地区 67 号農道橋更新整備工事 (R7)(その1) 元契約に対する変更金額：3,245,000 円 変更契約額：133,155,000 円 契約の相手方：(株) 高宝建設	報告
同意第1号	監査委員の選任について	高良 修	同意
同意第2号	教育委員会委員の任命について	神山 慎太郎	同意
同意第3号	教育委員会委員の任命について	宮城 義秀	同意
同意第4号	伊是名村固定資産評価審査委員会委員の選任について	仲田 輝仁	同意

議会の動き

令和8年3月

- 6日(金) ・議会運営委員会
- 7日(土) ・伊是名中学校卒業式(議長)
- 10日(火) ・第1回定例会(～3月13日(金))
- 16日(月) ・沖縄やんばるDMOについて議員への説明会
- 18日(水) ・伊是名小学校卒業式

令和8年4月

- 3日(金) ・令和8年度公事清明祭
国指定重要文化財「玉御殿」
- 8日(水) ・伊是名小学校入学式(議長)
伊是名中学校入学式(議長)
- 15日(水) ・第9回伊是名村モズク拠点産地
認定記念グラウンドゴルフ大会
伊是名村臨海ふれあい公園
- 16日(木) ・北部地域の道路網の整備促進
並びに離島架橋の早期実現に
向けた決起大会 名護市民会館

- 28日(火) ・令和8年度沖縄振興拡大会議
沖縄県市町村自治会館(議長)

令和8年5月

- 1日(金) ・令和8年度教職員歓迎会
- 8日(金) ・令和8年度北部市町村議会議長会
第1回理事会・定例総会 名護球場
(エナジックスタジアム名護)
(議長・局長)
- 11日(月) ・広報委員会
- 19日(火) ・伊是名村商工会
第38回通常総会(議長)
- 20日(水) ・令和8年度伊是名村老人クラブ連合
会総会(議長)
- 21日(木) ・広報委員会
- 26日(火) ・令和8年度町村議会議長
・副議長研修会
東京国際フォーラム(議長・副議長)

Q1 駐車場アスファルト整備について

Q2 ビーチ利用マナー看板設置について

Q3 サトウキビ圃場について

Q4 教育文化施設改築計画の進捗状況について



たから まさひと 議員
高良 真伊

Q1 高良 真伊 議員

小学校正門前駐車場の社会福祉協議会前駐車場のアスファルト整備ができないか伺います。

A 奥間 守村長

両方合わせますと、面積が約1,800㎡あり、工事金額にして約2,000万円ほどかかることから、どのような事業で取り組めるのかまず検討して整備する必要がありますと考えております。

Q2 高良 真伊 議員

伊是名ビーチ、渡地海岸には利用心得看板が設置されています。村内のビーチに同様の看板設置が必要と思いますが、見解を伺います。

A 奥間 守村長

沖縄県水難事故の防止及び遊泳者等の安全の確保等に関する条例に定める海水浴場の設置はありませんが、地域の皆様や観光客が気軽に利用できる施設として伊是名ビーチがあり、伊是名ビーチ利用心得の看板が設置されております。渡地海岸の看板については、沖縄県の海岸防災林造成事業の完了に伴い、海

水浴場ではないことの案内及び施設での不慮の事故等に関して利用者の責任であると安全管理を促す目的で沖縄県において設置されています。

海水浴ができそうな海岸については上記同様に、海水浴場ではないことの案内、及び利用者において安全管理を行うよう明記した看板設置を検討してまいります。

Q3 高良 真伊 議員

農地の水はけが悪く、作物の発芽不良の圃場があります。対処方法を伺います。

A 奥間 守村長

村では、雨水の排水不良や湧水により作物の発芽不良が発生している圃場については、村土地改良区を通じ暗渠排水の設置等による改善要望や相談があることは承知しており、情報を共有して把握しているところであります。これまで、平成23年から25年の期間において、農業体質強化基盤整備促進事業を活用して、村内全域約97haに暗渠排水管を設置し、排水不良圃場の改善を図ってまいりました。平成27年度からは、中

山間地域等直接支払事業を活用して、排水不良圃場への暗渠排水設置や客土搬入整地作業による改善を図っております。引き続き、同事業を活用して圃場の改善を図ってまいります。また、一括交付金を活用した農地の地力強化推進事業による農地への客土搬入により圃場の排水改良改善にも寄与しているものと考えますので、引き続き事業を実施してまいります。

Q4 高良 真伊 議員

給食センター改築計画、認定こども園の進捗状況、小学校グラウンド整備計画を伺います。

A 奥間 守村長

給食センターの整備につきましましては、令和8年度に実施設計委託業務を発注する予定となっており、令和9年度の施設整備に向けた取り組みを推進してまいります。

認定こども園につきましましては、給食センター、幼稚園及び園舎西側用地において建築する方向で基本設計を行いました。その結果、実施設計、施設建設工事及び

外構工事等の費用合計額が10億6,514万7千円、延べ床面積が1,304㎡となる見込みであります。これに對しまして、国庫補助対象は幼稚園部分の面積で121,15㎡が対象となり、2,610万6千円が補助見込み額となっております。

費用合計額から補助見込み額を差し引いた10億3,904万1千円が村負担額となります。本村の財政状況では、これほどの裏負担を抱えて事業を進捗することは困難を極め、他の住民サービスに影響を及ぼすことが危惧され、基本設計における整備計画を見直して、現伊是名村立保育所において幼保連携型の認定こども園の開設を検討してまいりたいと考えています。

小学校グラウンドの整備につきましましては、令和11年度に実施設計委託業務を発注する予定となっており、令和12年度の施設整備に向けた取り組みを推進してまいります。

Q1 期日前投票の各字公民館活用の提案

Q2 仲田港ターミナルの景観改善について



あがり え もとなり
東江 源也 議員

Q1 東江源也 議員

期日前投票所について、各字公民館を活用してはどうでしょうか。村が実施する選挙に比べ、国政や県選の選挙では投票率が下がる傾向があり、特に高齢者にとっては交通の不便さが投票率低下の一因と考えられます。そこで期日前投票の期間中に各字公民館を一回ずつ、投票所として活用をしてみてもと思います。が、村長の見解を伺います。

A 奥間守村長

期日前投票所として各字の公民館を活用することについてですが、公職選挙法第39条により、投票所は市役所や町村役場、または選挙管理委員会が指定した場所に設置することとされています。公民館を一回ずつ期日前投票所として活用する場合は、選挙管理委員会の判断が必要となります。その際、従来の期日前投票所も引き続き設置する必要があるので、結果として2カ所の投票所を設けることとなります。これに伴い、投票管理者や立会人、事務従事者をそれぞれ配置する必要があり、人材の確保に加え、人件費や投票箱の準備などの費用も増加します。また、事務

的な負担も大きくなることから、実施は容易ではないと考えられます。また、投票所を増やしても必ずしも全体の投票率向上につながるとは限らないとの見解もあるため、慎重な検討が必要です。

Q 東江源也 議員

丁寧な回答、ありがとうございます。ただ、投票しやすい環境を整えることは行政側の努力として重要ではないでしょうか。今後、制度の見直しがあった際には柔軟に対応し、投票率向上に向けた取り組みを検討していただきたいです。

Q2 東江源也 議員

仲田港ターミナルの正面玄関について、現在は貨物や資材が常時置かれており、景観上好ましくない状態です。島の玄関口として来訪者に与える印象にも影響するため、早急な改善が必要ではないでしょうか。

A 奥間守村長

仲田港ターミナルについては、現在、フェリー関連資材や台風対策用品の保管、一時的な貨物置き場として利用しています。しかし、施設は島の玄関口であることから、利用者の皆さんが気持ちよく

利用できるよう、整理整頓を進め改善してまいります。

Q 東江源也 議員

視察した際、整理整頓はされていましたが、港の玄関口は本来物を置く場所ではなく、整理整頓の問題ではないと考えます。そもそも物が置かれている状態自体が問題ではないでしょうか。

A 奥間守村長

ご指摘のとおり、当該場所は本来物を置くべき場所ではなく、不適切であったと認識しております。今後は保管場所を検討し、適切に移設する必要があると考えております。

Q 東江源也 議員

台風対策資材を常時置いておく必要性にも疑問があります。予算もかからない対応であり、速やかな改善が可能ではないでしょうか。

A 末吉長吉 商工観光課長

現在置かれている資材は主に当課で使用するものですが、今後は当該場所に物を置かないよう徹底してまいります。

Q 東江源也 議員

具体的にいつまでに改善されますか。

A 末吉長吉 商工観光課長

大型資材の移設場所を検討中であり、時期の明言は控えたものの、できるだけ早期に対応したいと考えております。

Q 東江源也 議員

早急な対応が必要であり、「なるべく早く」では不十分です。村長の考えをお聞かせください。

A 奥間守村長

関係課と調整のうえ、2、3日以内を目途に移設を進め、きれいな玄関口環境の実現に努めます。

Q 東江源也 議員

日中は物が置かれていない状態を維持してほしいです。多くの人が利用する場所であるため、港の玄関口として、いつでも清潔で快適に利用者を迎えられるよう、今後とも配慮していただくことを要望し今回の質問を終わります。



仲田港ターミナル
現場視察の様子

Q ハブ（毒蛇） 侵入防止対策

具体的な水際対策 (チラシの作成・看板の設置)



あがり え きよかず
東江 清和 議員

Q 東江 清和 議員

ハブの侵入防止対策について伺います。伊是名村はハブのいない島として知られ、住民も安心して生活しています。しかし、近年、栗国島において2017年に初めてハブが確認され、その後多数が捕獲されるなど、すでに定着している可能性が高いとされています。人為的に港から持ち込まれた可能性も指摘されており、本村においても同様のリスクがあると考えられます。フェリーによる物資搬入や業者の出入りなどを踏まえ、運天港等で水際対策としてチラシや看板の設置などを行うべきではないでしょうか。村長の見解を伺います。

A 奥間 守 村長

県内における咬症被害は、本土復帰前には400件を超え、死亡例も数件発生しており、当時の県民生活、特に農家の皆さんには深刻な影響を与えていたものと思われます。近年は環境整備の進展により被害は減少していますが、しかしながら、栗国村の事例に見られるように、侵入

定着の可能性は否定できません。猛毒を持つハブの侵入は村民生活に重大な影響を及ぼすため、水際対策は重要であると認識しております。今後は情報収集を行いながら、村民の混乱を招かないよう配慮しつつ、チラシの作成や看板設置などの対策を講じていきたいと考えています。

Q 東江 清和 議員

伊是名村ではまだ発見されていませんが、調査をしてみてはどうでしょうか。これも一つの対策だと思っています。

年間を通して草花や堆肥、アサギ等を作るための資材の搬入など、さまざまな経路で侵入の可能性があると考えます。港水際対策といいますが、関係事業者や県の研究機関も含めた対策会議の設置や、港での注意喚起の徹底など、事前の取り組みが必要ではないでしょうか。また、事前にトランプ、捕獲器の設置、モニタリング調査については可能ではないか。

A 奥間 守 村長

島外からの搬入物資に

紛れ込む可能性があるため、港での荷受けを担う関係事業者の意見を聞きながら、実効性のある対策を検討する必要があります。また、草花や資材の搬入についても協力体制の構築が重要です。トランプ調査については、具体的な手法や他自治体の事例を参考にしながら、県とも連携し検討してまいります。

Q 東江 清和 議員

県の衛生研究所が窓口になるのか相談されたのか。

A 末吉 長吉 商工観光課長

県衛生研究所へ電話で調査をしたところ、栗国村への侵入経路については、推測の域を出ませんが、何らかの資材等に紛れ込んだ可能性があるとのこと。初めて確認されたのは2017年9月ですが、それ以前から侵入していた可能性については、実際わからないということでした。最も効果的な対策としては、フェリー積み込み時の目視確認が有効とされています。

モニタリング調査は人件費負担が大きく、実施は体制次

第とされています。捕獲器は1基約1万3,860円で購入可能です。

A 濱里 篤 建設環境課長

県の環境部からは注意喚起のチラシが配布されています。チラシに表記されている村内に生息するヒメハブの咬傷事例はなく、比較のおとなしいとされていますが、トランプ設置については、県と調整しながら調査してまいります。

Q 東江 清和 議員

一度侵入すると住民生活や島のイメージに大きな影響を与えることから、事前対策が極めて重要です。捕獲器の設置やモニタリング調査についても、予算化を含め検討すべきではないでしょうか。

A 濱里 篤 建設環境課長

捕獲器の設置については現時点で予算計上はしていませんが、今後、県と情報共有を図りながら有効な対策を検討し、必要に応じて予算化も含め対応してまいります。

Q1 中長期財政計画の策定について

Q2 次期村長選挙について

- (1) 掲げた公約の成果や村政運営の総括と課題について
- (2) 令和8年9月任期満了に伴う村長選挙に向けて村長の進退を伺う



伊禮 正徳 議員

Q1 伊禮 正徳 議員

離島過疎地域においては今後人口減少や、社会保障関係経費等の増大が見込まれるなか、こども・子育て政策の強化、DXの推進など社会変化の変化や対応すべき行政課題の多様化・複雑化を見据え、行政サービスを安定的に提供できるよう中長期的視点に立った財政運営が求められています。計画を策定することにより適正な財政運営が図られると考えるが見解を伺います。

A 奥間 守村長

中長期財政計画は国や自治体の将来の財政を見通すため三年から十年間程度の期間で策定されます。将来的な財政負担を防ぐため、及び財政収支を見通すことで健全な財政運営の確保が図られ予算編成の指針としても活用されます。しかしながら、本村においては策定されておらず、持続的な行政サービスの提供のためには必要な計画と認識しています。毎年予算編成をするにあたり、歳入見込み額より三億円程度の不足を強いられ、新規事業や事業計画の

Q 伊禮 正徳 議員

見直し、そして予算確保のため、基金の取り崩し等を行って対応している状況です。よって、将来の財政課題を明確化し、具体的な財政シミュレーションを反映した計画を策定する必要があると考え、健全性の高い財政運営を目指した計画の策定を検討していきたいと思っています。

Q2 伊禮 正徳 議員

県内市町村策定済み29団体、未策定12団体で伊是名村は未策定である。我が村の財政は決して豊かではない、財政の運営は専門的な立場から監査の意見書に毎年、現れています。実質収支比率は改善しているものの、公債費負担率は警戒ラインがギリギリである。県は策定予定の市町村に対し財政シミュレーションの試算を提供しています。是非参考にして策定に取り組んでほしい。

奥間村政も残すところ半年となっています。次期村長選挙について伺います。(1)掲げた公約の成果や行政運営の総括を伺います。

A 奥間 守村長

村政運営の基本方針として公約に掲げた12項目を基本政策に掲げています。村政運営を精神誠意、全身全霊で全うする覚悟で基本政策の実現に取り組んでまいりました。しかしながら一期4年で掲げた基本政策のすべてが実現、芽だしができたわけではなく、移住定住の取り組み、人材育成と学力向上の支援、子育ての支援、村民の健康と福祉の充実、生活環境の推進、農畜産業、漁業、商工観光業の振興、伝統文化行事の取り組みの支援、若者婚活事業の取り組みの支援のうち、新たに導入した事業、新規に掲げた項目などとして産業の振興、教育文化の充実及び住民福祉の向上に寄与できていると考えます。

残念ながら、無料Wi-Fi環境の整備、ハマグラ海岸の養浜等整備、運天港から名護間のコミュニティバスの運営、3項目については目途がついてない状況であります。それから村の課題の一つに少子高齢化及び人口減少が挙げられます。雇用の場におけ

Q 伊禮 正徳 議員

(2)令和8年9月の任期満了に伴う村長選挙に向けて村長の進退を伺います。

A 奥間 守村長

私は村長就任にあたり二期を中途に公約に掲げた基本政策の実現、もしくは芽出しをすることの強い覚悟を持って臨みましたが、現在の健康上の理由により一期限りで退任することを決意いたしました。村民の期待に応えることができず、熟知たる思いですが健康状態を考慮しての決断となりましたのでご理解をお願いします。

Q 伊禮 正徳 議員

体調の関係で熟慮の末の決断だと思います。残された期間、これまで同様議会も行政のチェックや追求も続きますが、どうか体調に留意され、未解決の公約等々課題解決に向けて奮闘されますことを願っています。

Q 伊是名村産業支援センター 外観修繕について



まえかわ ひでかず
前川 秀和 議員



腐食箇所確認の様子

Q 前川 秀和 議員

伊是名村産業支援センターの外観修繕について伺います。南側および西側にかけてのひさし部分では、経年劣化によりガルバリウム鋼板が大きく剥がれており、非常に危険な状態となっています。当該施設はイベント等で多くの来場者が利用する場所でもあり、村民や来訪者の安全確保の観点からも早急な対応が必要だと考えますが、村長の見解を伺います。

A 奥間 守村長

伊是名村産業支援センターにつきましては、平成15年度に竣工し、築23年が経過しています。ご指摘のとおり、屋根及びひさしを覆うガルバリウム鋼板の腐食が著しいことから撤去を含めた対応が必要であると認識しています。

このため、産業支援センター防災機能強化調査委託業務を発注し、災害時の避難所としても安心安全に運用するために必要不可欠となる非常用発電装置の再整備に加え、今回、ご指摘のガルバリウム鋼板の撤去及び防水塗装等に進めており、今後は補助メニューを検討して整備に取り組んでまいります。

Q 前川 秀和 議員

防災機能強化調査委託業務について、すでに発注済みとのことですが、発注先の選定状況および業務の完了時期について教えてください。

A 奥間 守村長

本年度において既に当該委託業務は発注しており、業務の完了は今月末を予定しております。

Q 前川 秀和 議員

今回のような劣化の状況について、これまで担当部署や施設管理者は把握していたのでしょうか。また、対応がこの時期になった経緯についてどのように認識されているのかお聞かせください。

A 奥間 守村長

ご指摘のとおり、ガルバリウム鋼板が剥がれ落ちてくる状況については把握しておりましたが、対応のタイミングについては結果として遅れがあったと認識しております。今後は同様の事案が発生しないよう、早期の対応に努めるとともに、補助メニューを検討しまして、一日でも早く修繕事業の実施に向けて努めてまいります。

Q 前川 秀和 議員

前向きな答弁でしたので、これ以上の質問は控えたと思います。いずれにしても、当該施設は多くの利用者が集まる場所であり、村民の安心・安全を守るためにも、早急に修繕が必要と考えております。財源メニューを検討し、早めに対策を講じるよう求めて終わります。



軒下腐食箇所

4/16
木

北部地域の道路網の整備促進並びに
離島架橋早期実現に向けた決起大会

～やんばるはていーち～

北部振興会、北部市町村会、名護東道路整備促進期成会主催による北部地域の道路網の整備促進や離島架橋の早期実現に向けた決起大会が、令和8年4月16日（木）午前11時から名護市民会館中ホールにおいて、338人の参加のもと盛大に開催され本村からは村長はじめ関係者及び全議員で参加しました。

大会では道路整備促進などに関する決議、名護東道路延伸の早期事業化などを求める特別要請及び伊平屋・伊是名間の離島架橋整備の早期実現に向けての特別要請が採択されました。それを受け今後要請活動を展開していくことになります。最後には、決意を新たに参加者全員でがんばろう三唱で締めくくりました。



キラリ★
いぜなっ子
ザ・学生II
vol.42

キラリ★いぜなっ子 ザ・学生は、本村出身のがんばる学生を紹介するコーナーです。今回のキラリ★いぜなっ子は沖縄県立小禄高等学校と沖縄県立那覇商業高等学校に通うお二人です。

小禄高等学校3年生
喜納 伶音さん
(諸見)

喜納伶音さんは、先輩たちの楽しそうな様子やそこから感じた校風、交通の便の良さに惹かれて小禄高校を選びました。入学当初は親元を離れた寮生活でホームシックもあったそうですが、友人に恵まれ、1学期のうちには新しい環境にも慣れたとのこと。洗濯や体調不良時の通院など、寮生活を通し、家族のありがたみを実感したといいます。

学校生活では、サッカー部のマネージャーとして活動しながら、友人との時間も大切に、学業との両立に励んでいます。新歓やフイールドワーク、文化祭ではダンスを披露し、日々を楽しく過ごしている様子が印象的でした。また、ボランティア活動、まちなか留学、ネパール・ニューイヤーパーティーへの参加など、校外の活動にも意欲的です。これらの活動を通じて、地域の課題の解決や異文化交流の楽しさを学び、自らの視野を広げています。将来は、国際系の分野に興味があることから、東京の大学への進学を志しています。

那覇商業高等学校3年生
上里 凜来さん
(諸見)

上里凜来さんは調理科を志望していました。が、数学の成績が大きく伸びたことで周りから商業高校を勧められ調べるうちに興味を持ち、部活動などの実績に魅力を感じて那覇商業高校に入学しました。最初は寮生活でしたが、最近から一人暮らしを始め、最初は孤独や大変さを感じ親の偉大さを実感しましたが、1か月ほどで慣れ、料理が好きだったため自炊できることが嬉しいと教えてくれました。

入学当初は内向的で友達ができるか不安でしたが、席の近い子が話しかけてくれて仲良くなり、学校生活が一気に楽しくなりました。部活動では、陸上部に所属し、現在は部長を務めています。人と積極的に関わる力が大きく成長したと感じているそうです。文化祭では模擬店を担当し、キラキラドリンクと揚げパンを販売したところ全て完売し、とても楽しい思い出になったと答えてくれました。

卒業後は、小さい頃からの夢であるシェフを目指すため、沖縄調理師専門学校への進学を希望しています。

島の人たちには感謝の気持ちを感じており島を離れたことで親の大切さも強く感じました。先輩たちには勉強をしっかりと頑張ること、親を大切にしたいと伝えたい。離れてから気づくのではなく、今のうちに感謝を伝えてほしいと語ってくれました。

異動のあいさつ



仲田 広美

2年間、議会の業務に携わり大変な勉強になりました。更なるスキルアップを目指します。



潮平 りか

新しく学ぶことですが業務を通じて見聞を広げ、貢献できるよう努めます。

編集後記

ミーバイ、アカジン、ゲルクン、シガイ、セイター(小エビ)、マンナー(サザエ)、どれも島の近海で採れるイマイユ等の海産物である。しかし、島内ではそのようなイマイユ等の海産物料理が気軽に食べられるお店が少ないのが現状である。島に入村する観光客や村内外の人達からもその要望は多い。イカ汁、モズク丼、刺身、マース煮どれも逸品で島人もジョーゲー(大好物)と思う。一日も早いイマイユ料理の店(救世主)のオープンに期待したい。 広報常任委員長 上原 長良